



# 川を拠点に、漆工芸を究めた佐治賢使氏

芸術へと昇華させた佐治賢使氏。漆工芸の第一人者として 美の感動を、知性的で鋭い現代感覚と卓越した技能により とする方向へ近づけるか、最後まで自分と戦いをすること。 知られ、独自の美の世界を創出し続けた佐治氏の出発点は それが私の道だ」。目に焼き付け、心に刻んださまざまな 図らずも父親が東京美術学校の願書に独断で書いた第一 自分の持つているものを、いかにして掘り起こし、自分の理想

の図案部に進めなかった無念さから、卒業まであらゆるデザ 求した卒業制作が学校買い上げに。そして卒業後、漆の本場 深さを再認識し、芸術家の道を歩み始めました。 である金沢で教師を務めたことをきっかけに、漆工芸の奥の インの懸賞に応募しては入賞を手にしながらも、漆の美を追 興味どころか、何も知らなかったという漆の世界。第一志望 漆の色を巧みに操り、蒔絵や螺鈿のさまざまな特性と技

志望の漆工部でした。

り上げる新たな漆工芸の美。叙情詩的な趣きにあふれた作 ては日が暮れるまでたたずみ、目に映る物と対話 品は、見る者の心をとらえ、静かに語りかけます。 その作品「彩夜」が、江戸川になじむ市民に伝え こながら美への感動を呼び起こしたといいます。 佐治氏は、江戸川の風景を描くために、幾度も川 辺を訪れ ニラもりまきえ 蝙蝠蒔絵八角飾箱 東京藝術大学蔵

法を組み合わせ、美術、工芸、デザインを自由に融合させて創

佐治賢使●プロフィー

1933(昭和8)年

1914(大正3)年 (昭和21)年 東京美術学校 第1回日展で 東京美術学校首席卒業 岐阜県多治見 大学)工芸科ス 市に生まれる 学 (現東京藝術

市川市に居を構える 肉合砥出字豆良水指〉が特選受賞 卒業制作が学校買上げに



今週号の紙面から 市民と暮らし、街を

発行:市川市

**〒272-8501** 市川市八幡 1-1-1 **☎**047-334-1111 **EX**047-336-2300 ホームページ

編集:企画部広報担当

http://www.city.ichikawa.lg.jp/

市川市の人口 11月1日現在

(前月比 +439人) 男242,684人/女230,819人

(前月比 +184)

●人口…473,503人

●世帯…216,839

0

0

 $\circ$ 

昭和49年ごろ、市に初めて配備 された40m級はしご車 ······4·5面

広報

- ●「いちかわのお湯を 楽しもう!]キャンペーン ······2面〈地域**·**健康〉
- ●市川産の「生ノリ」と 「新鮮野菜」を販売 ······3面〈物産·生活〉
- ●日本・インドネシア国交樹立 50周年記念イベント ……3面〈国際・催し〉
- ●各種健康診査の受診 期間を3月31日まで延長 ······6面〈健康·医療〉
- ■ポスターや作文など 啓発作品優秀賞を表彰 ……7面〈教育•社会〉
- 「レッサーパンダの 赤ちゃん命名式」 …8面〈フォト・ニュース〉



1944年

楽しんでみてはいかがでしょう。

貴重な出会いを、初の回顧展

# 第10回市川の文化人展 「佐治賢使の世界 静かなる情熱」

午前9時30分~午後4時30分(入館は午後4時まで) **芳澤ガーデンギャラリー**(真間5-1-18) ※月曜日休館

入場料●一般400円、65歳以上・団体(25人以上)320円、 中学生以下無料、障害者手帳をお持ちの方とその 介護者(1人)は無料

※満点のエコボカード1枚で、1人1回入場できます。 出品作品●寂夜(1978年)、朝まだき(1991年)、肉合研出宇豆良 水指(1946年)、早春(1995年)、他、初期から晩年ま での代表作を含めた32作品

《関連イベント》ギャラリーコンサート 先着50人 12月14日(日)午後2時~3時 ※要入場料

演奏 池田梨枝子(バイオリン)、千歩紗織(電子ピアノ) 問い合わせ ☎334-1107文化振興担当

連翔 1977年 市川市蔵

1995(平成7)年

文化勲章受章

6月14日没(亨

年 85

歳

989

文化功労者として顕彰

民として顕彰

986

日工会結成

(暁に集う)原画制作 :川市文化会館の緞帳 1985 (

(昭和60)年

勲三等瑞宝章受章

昭和56)年

日本芸術院会員就任

市川市文化財保護審議会委員就任

1958(昭和33)年 1954(昭和29)年

昭和35)年

第3回新日展で〈都会〉が日本芸術院賞受賞 第1回新日展で〈追想〉が文部大臣賞受賞 946